2014年5月12日

プレスリリース

画像表示用 LSI 製品に関する業務提携のお知らせ

株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル(本社: 東京都中野区、東証マザーズ: 証券コード 3652、代表取締役 CEO 山本達夫、以下 DMP)は、ヤマハ株式会社(本社:静岡県浜松市、東証一部: 証券コード 7951、代表取締役社長:中田 卓也、以下ヤマハ)と、画像表示用 LSI 製品の開発・販売の業務提携に関し覚書を締結しましたので、お知らせします。

DMP は、携帯ゲーム機、デジタルカメラ、プリンターといったコンシューマエレクトロニクス製品向けの LSI 製品に 3D/2D グラフィックス描画およびコンピューティング用途の GPU IP コア技術をライセンスしています。また、高度な GPGPU の開発技術と低消費電力の技術をベースにビジュアルコンピューティング分野の次世代 IP 及び LSI 製品を開発しています。

今回の業務提携の背景として以下の点があげられます。
1. ヤマハ半導体事業部が重点テーマとしている画像表示用 LSI 製品の開発・販売において、今後の市場競争力確保のためには3D 表示エンジンを初めとする高度なグラフィックス技術が必須であること。このため、当分野で高い技術を持つ DMP と画像表示用 LSI の開発・販売に関する業務提携を行う。
2. DMP は、ヤマハの豊富な半導体開発・製造及び市場経験から得られるノウハウを次世代の LSI 製品に生かすことで、今後の LSI 製品ビジネスのより一層の強化を図っていくことができる。

この度の業務提携により、今後、画像表示用 LSI 製品の開発・販売に関して、両社の保有する知見やノウハウを相互活用し、ビジネスを拡大させると共に顧客満足度の向上を目指していきます。

■ヤマハについて
アコースティックからアナログまで多彩なラインナップの楽器を製造し、全世界で販売している 1897 年創業の総合楽器メーカー。楽器の製造・販売で培った技術やノウハウを活かし、音響機器、音楽ソフト、半導体、ネットワーク機器、ゴルフ用品、FA 機器、リゾートなどの事業も展開している。特に同社の半導体は、アミューズメント機器や車載・家電用の音源・画像 LSI、モバイル機器向けの地磁気センサーなど、さまざまな分野で幅広く採用されている。

■株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル(DMP)について
2002 年7月の会社設立以来、DMP(東証マザーズ: 証券コード 3652)は日本発のリーディング・テ

クノロジー・カンパニーとして、主に組込み市場向けに最適な 3D/2D 描画やコンピューティング目的の GPU 技術の開発を続けています。幅広い組込み製品をカバーするハード、ソフトを含む GPU ソリューションにより、新しいユーザー体験を提供する事を目指しています。また Khronos グループのメンバーとして OpenGL ES・OpenVG の仕様策定に主導的役割を果たしています。DMP に関する情報は http://www.dmprof.com/ で入手できます。

©2014 株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル DMP、DMP ロゴは株式会社ディジタルメディアプロフェッショナルの登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせ

先株式会社ディジタルメディアプロフェッショナル 広報担当:梅田／IR 担当:伊藤

TEL:03-6454-0495 e-mail:info_06@dmprof.com

Web サイト: http://www.dmprof.com/contact/